

保護者の皆様へ

豊中市立第十四中学校

校長 若林 智

保健体育科「水泳」の授業について

梅雨の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、本校の保健体育科の授業で「水泳」の取組みを以下のように予定しています。なお、「水泳」の授業について、ご不明な点等ございましたら、担当教員までお知らせください。

記

水泳実施期間 6月14日(月)より1学期授業終了日まで、及び夏休み補習日

※水泳の授業開始日はクラスによって異なります。

水泳入水生徒数 各授業、2学級分の約80名

主な感染防止対策

○更衣

窓を開け、換気を行いながら、以下のように行います。

- ・男子 自教室で更衣をします。40人教室で約20名が着替えます。

更衣後、マスクを外し、授業後の着替えが終わるまで、マスクを外します。

マスクを外している間、口元をタオルで押さえ、不必要な会話は控えます。

- ・女子 更衣の場所は、授業前は体育館を使用し、授業後はプール更衣室を利用します。

体育館での更衣後、マスクをつけてプール更衣室へ移動、プール更衣室でマスクを外します。

授業後の更衣を終えれば、マスクをつけます。

プール更衣室は約4m×約3.5mのスペースですので窓の外にはよしずをかけ、窓をあけ、

室内には扇風機を作動させて換気を行い、10名ずつ交代して使用します。

○プールサイド及び入水時

- ・不必要な会話や発声を控えます(更衣時含む)。
- ・タオルやゴーグル、帽子などの私物の貸し借りをしません。
- ・プールサイド及びプール内で生徒間の一定の間隔(最低1m)を保ちます。
- ・生徒のプールサイドでの動線が一方通行となるようにします。
- ・手をつなぐ、身体を支えるなど、生徒が密接する活動は避けます。
- ・生徒によるプールサイドでの人数確認(バディシステム)は、目視や挙手により実施します。

○その他

- ・学校プールについて、学校環境衛生基準に基づき適切に管理します。特にプール水の遊離残留塩素濃度については、プール内が均一に基準の濃度(0.4~1.0mg/L)となるように管理します。
- ・毎朝の検温や健康観察により学習前の生徒の健康状態を把握して、体調がすぐれない生徒の参加は見合わせます。

【ご家庭へのお願い】

水泳の授業後、マスクが水で濡れる可能性がありますので、予備のマスクをご持参いただくようにご準備ください。